

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名]

熱傷局所療法における塩化ジアルキルカルバモイル創傷被覆材の使用に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院 形成外科 石川 耕資

[研究の目的]

熱傷（やけど）の治療方法について、塩化ジアルキルカルバモイル創傷被覆材を使用した場合と、従来の軟膏塗布とガーゼを使用した場合の有効性を比較し検討することを目的とします。塩化ジアルキルカルバモイル創傷被覆材は、2019 年 1 月に皮膚欠損用創傷被覆材として保険適用となり、傷の表面の微生物と結合し不活化することにより、傷の表面の細菌量を減らすことが期待できます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

深達性Ⅱ度以上の熱傷（やけど）の患者さんで、2021 年 4 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの間に当院で治療を受けた方のうち、塩化ジアルキルカルバモイル創傷被覆材を使用した方および軟膏塗布とガーゼを使用した方。初診時において年齢が 18 歳以上の方。

○利用する情報

以下の項目について 2024 年 12 月 31 日までの情報を利用させていただきます。

診断名、年齢、性別、身体所見、熱傷（やけど）の面積、手術記録、リハビリテーション記録、熱傷（やけど）処置記録、受傷から治癒までの期間、治療経過、検査結果（血液検査）、処置時や手術時に撮影された写真

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2025年5月頃)～2027年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。研究に利用するお写真に顔などの個人を特定で

2025 年 3 月 19 日(第 1.1 版)

きる部位が含まれる場合は、必要最小限に加工処理し、個人を特定できないよう管理致します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 形成外科 担当医師：石川 耕資

電話 011-706-6978 FAX 011-706-7827